

国際交流サロン

2月の「世界の国技を見てみよう」は「中華人民共和国・卓球」です。さあ、世界のことを知って交流を始めましょう。

| 国 | 中華人民共和国 | 国技 | 卓球 |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|----|
| どんな競技か | 卓球は雨の日でも屋内でテニスができるようにとイギリスの上流階級の遊びから発展した競技です。1880年当初から卓球台としてテーブルを使用していたので、テーブルテニスと呼ばれていました。現在の卓球台の規定では、長さが2.74m、幅が1.525m、高さが床より76cmでコートの中真ん中に高さ15.25cmの高さのネットが張られています。試合は1対1のシングルス、2対2のダブルスで、セルロイドの球をラケットで打ち合い、相手側のコートに返すことができないと相手側に得点が入り、1ゲームは11点先取で、3ゲーム制、5ゲーム制、7ゲーム制で行われます。 | | |
| 同じ国技の他国 | ドイツ | | |



◀カタール国
ナショナルデー

3月の国際交流情報

ひな祭り国際交流 風土記語り奉納

日時：3月1日(日)

午後1時30分～3時

会場：笠間稲荷神社 本殿

内容：日本の伝統文化に触れ、桃の節句の季節に外国人に神道文化を紹介します。

☆3月の日本語教室の開講日

3月7日(土)・14日(土)・28日(土)

(友部公民館 午前10時～)

ひな祭り国際交流 風土記語り奉納のお知らせ

3月1日(日)、上巳の節句ひな祭りの季節に合わせて、日本の伝統文化を外国人に紹介する交流会を開きます。笠間稲荷神社本殿に昇殿して、古来からの祓いのご祈禱を受けることができます。ご祈禱の後には、直会があります。

当日は、上巳の節句にまつわる山城国風土記の口承(現存していませんが、京都丹波地方に伝わる風土記からの逸文)の語りなど3話が奉納されます。

参加費は一人500円です。前日までに電話でお申し込みください。

問合せ：一般社団法人 笠間市国際交流協会 TEL090-2761-8711 (木村 美枝子)

市長コラム

市の国際化

笠間市役所には、昨年6月から国際協力交流研修員として、ミャンマーからテインさん、ラオスからビンボさんという二人の公務員が来ています。観光政策を学びたいという意向から、商工観光課で研修を行っています。が、来月の3月31日には9か月の研修期間が終了し、母国へ帰国します。

市としては、二人を通じて、両国との交流が生まれることとなり、互いの国について理解を深め、外国人の目線で見えた日本や



▲ 市長と談笑する研修生

笠間市の魅力を再認識することができました。また、研修で得たものを自国の発展に生かそうとする姿勢に刺激を受け、職員にとっても有意義な期間でありました。

二人にとっても、異国でのさまざまな経験や出会いを通して得るものが多かったのではないのでしょうか。

5年後の2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。今後ますます外国との関係を構築することが必要となり、農産物を始めとする輸出拡大、労働力の確保等、国や県のみでなく、市町村が主体となることが求められてきています。

市でも、小学校英語の教科化に向けて来年度より幼・小・中・高の英語教育の充実、さらに観光の分野においても、外国人観光客の受け入れ拡大に取り組みしていく予定です。皆さんも国際化を目指して一緒にがんばりましょう。

笠間市長
山口伸樹